

もっと //

デジタル教科書活用術

超しおりの使い方 1

超しおりは、どの紙面やコンテンツを開いたかを記録するだけでなく、紙面やコンテンツの拡大・縮小、ページへのかき込みやコンテンツをどう操作したかといった情報も含めて、状態を保存することができる機能です。

基本的な使い方

目的の紙面を表示したうえで、画面右下の  からしおり一覧を開き、【つくる】を押すと、そのページの超しおりが作成できます。

はじめて超しおりに利用する場合は、名前を入力してください。名前は超しおりの一覧画面に表示され、やりとりをする際にも、名前がファイル名につくので、誰のものかを示すことができます。超しおりの右側のペンのマークを押すとメモを入力することができます。



通常のブックマークの機能として使用できるので、授業で使用したいページに超しおりを作成しておくと、超しお리를 選択することでそのページにジャンプすることができます。

